

狂言講座・鑑賞会 ご提案書



オフィスK A J A



狂言講座・鑑賞会 ご提案書



■趣旨

室町時代からおよそ650年にわたって受け継がれてきた伝統芸能「狂言」。日本古来から笑いのエッセンスがたくさん詰まっています。敷居の高い印象を抱かれがちな古典の世界ですが、五感をフルに使っていただきながら、分かりやすく、そして、面白く、深遠な狂言の世界を身近に体験していただきます。

プログラムでは、作品鑑賞の前に、鑑賞の仕方や狂言の歴史についてのレクチャーを行う他、鑑賞後には狂言独特の発声法に触れたり、身体の使い方を学んだりする体験コーナー、狂言師への質疑応答の時間も設けております。

また、事前の打ち合わせさせていただき、学校でのご指導内容に沿ったプログラムもご用意できます。お気軽にご相談ください。



■講座のプログラム例（およそ60分。ご相談に応じます）

- ・オープニング（3分）…… 狂言の謡と舞を鑑賞します。
- ・解説（15分）…… 狂言とはどんなお芝居？ 成立の歴史や演劇的な特徴を解説します。
- ・鑑賞会（15分）…… 名作古典（「那須之語」等）を鑑賞します。
- ・ワークショップ（20分）…… 狂言の立ち姿勢、すり足、喜怒哀楽の演技、扇の扱いなどを体験します。
- ・質疑応答（7分）…… 狂言のこと、演者のこと、ざっくばらんにお答えします。

■キャリア教育

狂言師の仕事やその職業をどのように選択したかという経緯など、キャリア教育を主眼とした授業プログラムもご用意しております。（SGH指定校の隠岐島前高校や立命館守山高校等での実施実績あり）

■講師派遣料

標準コース料金：55,000円（税込※）

追加オプションとして、鑑賞を2作品にする場合、別途35,000円（税込）を頂戴いたします。また、学年単位での鑑賞会向けには、2作品+解説およびワークショップ、伝統的な衣装・小道具を用いた1時間30分程度の本格的なプログラムで、135,000円（税込※）というプランもご用意しております。（※交通費別途）

狂言教室 体験の様子



講師プロフィール



狂言師 河田全休（かわた ぜんきゅう）

■略歴

1980年3月31日生。兵庫県明石市出身。私立灘高等学校卒。

1999年、京都大学入学を機に、京都学生狂言研究会で狂言を学ぶ。

以後25年にわたり伝統的な狂言の習得に努める一方、体験授業やワークショップなど普及活動にも取り組んでいる。

2015年、「サラリーマン狂言」シリーズの制作を開始。過去作品に『現代狂言集 I～X』『ザッツ結婚相談所』『病棟平和』等。

2021年、日本国内の津々浦々をご当地狂言で巡る「河田全休ふるさと狂言ツアー」をスタート（文化庁(2021,2022)、観光庁(2023)採択事業）。

伝統と革新の芸で日本の古典世界を現代に生きた文化としてわかりやすく伝えている。

■公式HP

<https://the-kyogen.com/ja/>

河田 全休 活動実績

■学校における指導



2004年～2018年 大江能楽堂（京都市）小・中学生対象の狂言鑑賞会出演

2014年～ 同志社大学（京都市）留学生ワークショップ講師

2018年3月 隠岐島前高校（隠岐郡海士町）での国語総合（古典）の特別講師

2020年8月 立命館宇治高校（宇治市）での国語（古典）の特別講師

2022年7月 岸和田市内の小学生を対象とした狂言鑑賞教室の企画および出演

2024年1月～ 立命館守山高校（守山市）での探求学習の特別講師

2024年1月 大東高校（雲南市）での総合学習の特別講師

2024年6月 大阪公立大高専（寝屋川市）の狂言鑑賞会の企画および出演

■メディア紹介



- ・NHK 京都放送局「京いちにち」（2018年10月17日放送）
- ・京都新聞 日曜版「都の彩人」（2020年11月29日掲載）
- ・日刊SPA！・yahooニュース（2024年9月6日web版同時掲載）

狂言教室 生徒様の感想

MEMO

※河田さんのお話を聞いて、初めて知ったことや新しく気づいたこと、今後参考にしたいと思ったことなどがあればメモしましょう。(箇条書きや単語をメモするなど簡単なものでよい。)

京都出身 < 能楽 >

650年も続いている

◦ 能と狂言は室町時代に来た。

(日本の伝統的な舞台芸術)

⚠ 河田さんの家柄は
狂言とは代々かたない。

能

- 能は面をかけることが多い。
- 悲しいお話が多い。
- おびにこの世にいない人を演じる。
- 歌と舞が講成されている。

狂言

- 台詞と仕草が中心の劇。
- 素顔で演じることが多い。
→ その時代に生きている人
- 滑稽なお話が多い。

○河田さんへメッセージ

(質問したいことや感想などを書きましょう。)

今日、初めて生の狂言を見させて頂きました。お話を聞いていろいろときも自分なりに想像はしていたのですが、生で狂言を見たとき、おびの鳥肌がびんちました。声の出し方や表現力、全てがびんちも上手にやられていて、いい意味でびっくりしました。そび質問です。あの長〜いセリワは全てどういうふうに頭にインプットしているのか。聞いていて、とにもかくも素晴らしい言葉ばかりなのにスラスラと間違えがびんやられていて、ものび〜< 尊敬しました。

また、自分たちも声を上げて、やはり素晴らしいものは、改めて700人のものびを痛感しました。今回初めて狂言を見て、新しい扉がびんちりました。

1人4役、おびあきらま。人生のレベルアップがびんできます。あきらま。

ございまして!!

狂言教室 生徒様の感想

MEMO

※河田さんのお話を聞いて、初めて知ったことや新しく気づいたこと、今後参考にしたいと思ったことなどがあればメモしましょう。(箇条書きや単語をメモするなど簡単なものでよい。)

能楽(能と狂言)… 室町時代スタート

↓
同じステージ

能… 謡と舞で構成された劇

面をかけることが多い ⇒ この世にいない人を演じる
悲しいお話が多い



★ 狂言… 台詞と仕草が中心
素顔で演じることが多い
⇒ 生きている人を演じる
滑らかな話多い

なぜ2つ一緒なの?
能ばかり ⇒ 悲くなる…
バランスをとるため!

河田さん 新しい伝統を!

(現代のことを伝統的な方法で伝える。)

サラリーマン狂言誕生

一門以外だからこそできること

○河田さんへメッセージ

(質問したいことや感想などを書きましょう。)

私は今日狂言を初めてみて、昔の言葉の意味が分からなくても、仕草や表情から感情や話の意味を感じられる狂言はすごいと思いました。

また見るまでは難しそうだなと思っていたけど、あまり知識がない私でもとても楽しめました! 今日のワークショップを通して狂言のイメージが変わったし、見る人を引き込み笑顔にする狂言はすごいなと思いました。特に「サラリーマン狂言」がどんな狂言なんだろうと気になりました。また調べてみたいと思います。

今日のワークショップとても楽しかったです! 今まで知らなかった新しい世界を知れて視野が広がったと思います。今日はありがとうございました。

狂言教室 生徒様の感想

MEMO 小さい時から芸にふれることが出来る。創作狂言!! 昔は伝統的なものもあった。
※河田さんのお話を聞いて、初めて知ったことや新しく気づいたこと、今後参考にしたいと思ったことなどがあれば
メモしましょう。(簡易書きや単語をメモするなど簡単なものでよい) 現代演劇。ミュージカル。
大波瀾に収まる。平家物語。げんじ物語。狂言のルーツはなかった。しきたり有り!!

兵庫 明石市生まれ。創作。SDGs 狂言。狂言の世界を知ってもらい
能学 → 能狂言。650年前〜。佐渡島(セドカシマ)。松の木 陰影向(かげむけ)
松 神様に向けた。中国、朝鮮半島から渡来。→新潟県、面をつけている。
能... 歌いと舞いで構成されたもの。夢はなし、鼓や扇などの楽器を使って演奏。面
をつけたい能もある。(小数) 半若(はんじや) 怖い角の鬼、死後その難き、悲しいお話...
→ dance ?! → 小鼓、大鼓 奏
場こいに取れる 狂言... セリフがなくて、面を使うこともある。動物も出てくる。時代
を生きている人を演じる。(now)、ワックス、緊張とかんち。

義経 見事射る。1人で4役を演じる古典の芸能、感情の表現、素の舞台で!! 狂言の
語り。古典らしいところ。洋風式らしいところ。声の表現... 古典芸能、メソッドがあまりない。
入団した師範第が「おん返り」本をす。大きな声を出す。トレーニング基礎作り。
しやり方 → 共通部分が多い。声のトーン。偉日常生活とかけ離れている。
→ 2つを比べると、まったくちがう能... ねむくなる感じていた。狂... 言葉が通じ
るように質感。急に場面が変わる。狂言「うじ」... みかん (みかん) ... 食べてしまった。
なんでみかんがなくなっちゃったのか? 平清盛が実権を奪にぎる。言い訳がつくよう
はしなかつた。コミカルな表現。作り話。2つ言い訳。白筋も取って食う。悲しいストーリー。

○河田さんへメッセージ

(質問したいことや感想などを書きましょう。)

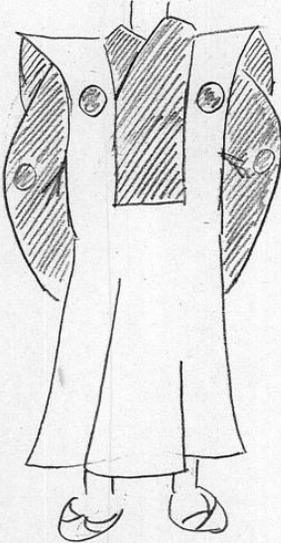
今日は貴重なお時間の中、講演会を聞いていただきありがとうございました。古典
の授業でなすのよちは勉強していたので、話の内容がよく分かり、興味深く
見入ることができました。狂言や能は体を使った表現が多いことが分かり
ました。声の強弱やトーン、笑いや泣きの顔表現、立ち方など数え切れ
ないほどたくさん、細かく体を使って表現していることがよく理
解できました。1人が4つの役を演じていることにびっくりしま
した。1人の体だけで、何も道具を使わずに人に伝わる演技をし
ておられてすごいと思いました。理不尽なこともこれからの
未来でもあるかもしれませんが、笑いで乗り越えていきたいと思ひます。

狂言教室 生徒様の感想

MEMO

※河田さんのお話を聞いて、初めて知ったことや新しく気づいたこと、今後参考にしたいと思ったことなどがあればメモしましょう。(箇条書きや単語をメモするなど簡単なものでよい。)

河田全休さん



室町時代

能と文楽極にある
狂言とあわせて
楽しませよ

(能 ... 謡と舞・悲しいお話・この世にいない方々の物語・面
狂言 ... 台詞と狂草中心(会話劇)・素顔(面)・生きている方

sad
enjoy

代々受け継ぐ方も、新しく始める方
(一門出身) (一門以外)

↓ ↓
伝統をつたえ 新しいことに挑戦

○河田さんへメッセージ

(質問したいことや感想などを書きましょう。)

能は中学校の音楽で少ししか、はじめてですが、狂言は今日始めて見ました。一人で何役もやっていたのが大変な感じが思いました。声のほり方や内容の違いがわかりました。体験もしてみたい。声の出し方だったり、かっこもやってみて分かる大変さも伝わりました。河田さんは一門以外の方で、狂言の中にも目的が「通うんだ」と思いました。すごく楽しかったです。

〒603-8045
京都府京都市北区上賀茂豊田町66番地202号

合同会社オフィスKAJA

代表 河田圭輔

TEL: 070-5040-1419

E-mail: office.kaja.ltd@gmail.com

2025年4月14日 発行